

令和5年度ホタテガイ採苗情報（第3報）

令和5年5月9日

発行：岩手県水産技術センター

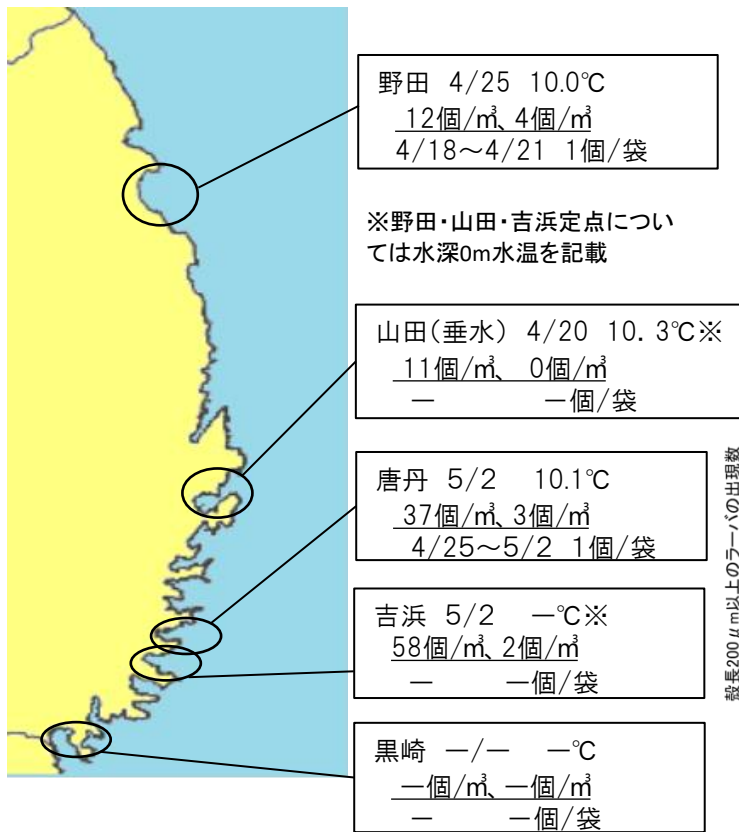
協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



ホタテガイの小型のラーバが出現しています。
ホタテガイ稚貝の付着はまだ少ない状態です。

< 調査結果の概要 >

- 唐丹湾の10m深の水温は10.1℃で透明度は12.0mでした。
- 唐丹湾では、殻長200μm未満の小型のホタテガイラーバが37個/m³、200μm以上の大型のラーバが3個/m³出現しました（昨年同時期は調査無し）。
- ムラサキイガイ、キヌマトイガイのラーバ出現数は、前回の調査時よりも少なめとなっています。
- 野田湾、唐丹湾では、ホタテガイの付着稚貝は0～1個/袋とまだ少ない状態です。
- 小型のホタテガイラーバは出現していますので、採苗器はいつでも分散投入できるように準備を進めてください。



調査点	調査日	水深10m層水温	ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)	試験採苗器垂下期間	付着稚貝数
-----	-----	----------	---------------------------	-----------	-------

図1 各定点の調査結果
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

次報は、5月12日頃に
発行する予定です。

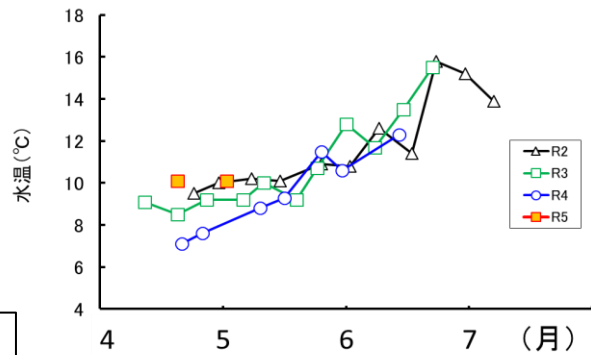


図2 唐丹湾定点における水深10m水温

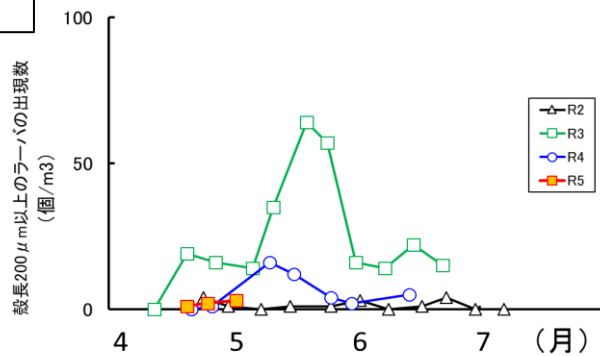


図3 唐丹湾におけるホタテガイラーバ出現数

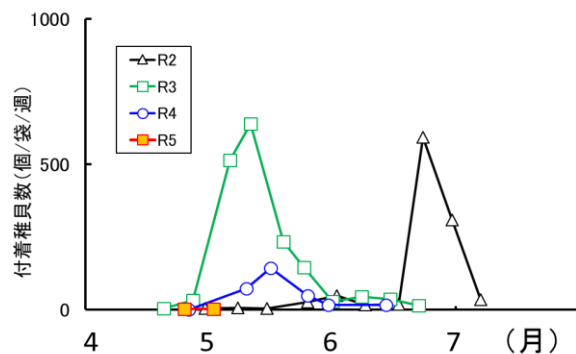


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ稚貝付着数